

# 岐阜県代協ニユ

平成29年3月  
vol.264



一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

# 『会長挨拶』

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

あぜち まさはる

会長 畦地 正治

3月3日、日本代協の平成28年度臨時総会に出席してまいりました。コンサルティングコースの受講勸奨について、各代協が目標を達成し、過去最高となる1,759名の申込みがあったとの岡部日本代協会長よりのお礼に続き、『損害保険大学課程』、『社会貢献活動』、『日本代協新プラン』3つの取り組みを事業の柱に据えて日本代協は29年度も引き続き活動を展開していきますなどの挨拶の後、総会付議事項の29年度事業計画案、29年度収支予算案、その他の審議がなされ、承認されました。

その後開催の全国会長懇談会では、各地区ブロックにてコンサルティングコース受講勸奨、年金基金の加入、会員増強等の踏み込んだ意見交換をしてまいりました。その中で、現在日本代協より各代協に送信されてまいります《ご参考》、《ご連絡》としての情報メールを、他代協の中にはアドレス登録がなされている全ての会員の皆様に転送し、情報提供をされている代協が多くありました。

そこで最新の業界動向や取り組みをタイムリーに情宣していくために岐阜県代協でも迅速に伝達すべき情報についてはメール送信での情報提供の推進をしていこうと思います。

すでに日本代協より『日本代協ニュース』として紙ベースで2回、ダイレクトメールで8回発信されておりますが、今後、それ以外の日本代協よりの《ご参考》、《ご連絡》の情報メールを岐阜県代協事務局より発信させていただきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

日本代協の臨時総会といえば、6年前の臨時総会の午後、全国会長会議開催中、有史以来最大規模の被害をもたらしたあの東日本大震災が発生しました。その日、岐阜県からは現日本代協会長の岡部氏、岐阜県代協前々会長の大江氏、日本代協元理事の道家氏が参加されておりました。岐阜県代協ニュース2011年3月号の大江会長の挨拶の中に地震の揺れの大きさ、窓の外の様子、帰路につく交通は全てストップ、ホテルも全て満室かクローズ・・・当時の生々しい様子を報告されておりました。度重なる余震で揺れ続ける中、日本代協事務局や総会会場の損保会館の一室で一夜を過ごした方も大勢おられたとのことでしたが、何はともあれ、皆さんご無事に帰宅されたことを知り、ホッとしたことを記憶しています。

こうした大規模災害は、いつどこで起きてもおおしくありません。『大きな地震は滅多にないから保険に入らない』ではなく、滅多にはないけれど壊滅的なダメージを与える地震だからこそ、保険で備えておくべきです。復興までは時間がかかります。復興までの間には、様々なお金も必要になることが考えられます。過去の教訓を胸に地震のリスクを認識して、お客さまへのリスク喚起、防災アドバイスとともに地域社会に寄り添う代理店として信頼度・認知度を高めてまいりましょう。

さて、4月に入れば、岐阜、西濃、中濃、東濃、飛騨、5支部すべての定時総会が順次行われます。そして、5月17日には「長良川スポーツプラザ」にて県総会が開催されますので会員の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

また、県総会後の記念セミナーには講師に(株)インターリスク総研 新領域開発室 マネジャー・上席コンサルタント 蒲池 康浩(かまち やすひろ)氏をお招きし、「自動運転技術に関する最新動向と将来像」～真の「最前線」を知る～を講演いただく予定ですので会員の皆様のご出席をお願いいたします。

1 p・・・会長挨拶／目次	8 p・・・中さんの保険諸国慢遊記(131)	①
2 p・・・スケジュール／事務局より	9 p・・・	②
3 p・・・支部活動報告①	10 p・・・	③
4 p・・・支部活動報告②／ゴルフ同好会案内	11 p・・・『街道シリーズ』(飛騨街道 3)	松尾 一
5 p・・・委員会報告	12 p・・・提携事業者広告掲載①	
6 p・・・会員投稿	13 p・・・提携事業者広告掲載②	
7 p・・・代理店紹介(飛騨支部)	14 p・・・提携事業者広告掲載③	
	15 p・・・新入会員のご紹介	



## スケジュール/事務局より

### ～ スケジュール ～

日付			主催	行事・議題・内容など	開催場所
3	14	火	中濃	例会(10:30～)	太田宿
	17	金	県代協	三役会(14:00～)	県代協事務局
	17	金	広報	委員会(11:30～)	河渡橋 楽
	24	金	西濃	ボウリング大会(18:00～)	大垣ボウリングセンター
4	5	水	県代協	理事会(13:30～)	瑞穂総合センター
	5	水	西濃	例会(11:30～)	大垣 五右衛門
	6	木	岐阜	役員会(12:00～)	岐阜県図書館
	7	金	飛騨	支部総会(18:00～)	八千久
	11	火	中濃	支部総会(11:00～)	日本ラインゴルフクラブ
	13	木	東濃	支部総会(11:00～)	みわ屋
	18	火	岐阜	支部総会(14:00～)	メディアコスモス
	21	金	西濃	支部総会(14:00～)	スイトピアセンター
	24	月	県代協	【年会費振替】	
	26	水	組織	委員会(14:00～)	県代協事務局
5	9	火	中濃	例会(10:30～)	太田宿
	9	火	飛騨	役員会(13:30～)、例会(13:30～)	損ジャ日本興亜 高山支社
	17	水	県代協	定時会員総会(13:30～)	長良川スポーツプラザ
	25	木	ゴルフ同好会	第30回岐阜県代協ゴルフ同好会コンペ	岐阜関CC(東コース)
6	16	金	日本代協	定時総会(10:00～)	損保会館

### ～ 事務局より ～

#### 【総会日程のお知らせ】

県代協	平成29年	5月17日(水)	13:30～	長良川スポーツプラザ
岐阜支部	平成29年	4月18日(火)	14:00～	メディアコスモス
西濃支部	平成29年	4月21日(金)	14:00～	スイトピアセンター
中濃支部	平成29年	4月11日(火)	11:00～	日本ラインゴルフクラブ
東濃支部	平成29年	4月13日(木)	11:00～	みわ屋
飛騨支部	平成29年	4月7日(金)	18:00～	八千久

※ 上記、県代協総会、支部総会を都合上欠席される会員の方は必ず委任状をご出状くださいますようお願いいたします。

#### 【正会員年会費振替のお知らせ】

平成29年 4月 24日(月)に平成29年度 第I期の正会員年会費を口座より振り替えさせていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

岐阜県代協事務局

TEL : 058-329-0050 FAX : 058-329-0040  
Eメールアドレス : gfdaikevo@opal.ocn.ne.jp (担当:小川百合子)

# 支部活動報告

## 【岐阜支部3月役員会報告】

開催日時 : 平成29年3月10日(金) 18:00～ 開催場所 : はなの舞 新岐阜店  
参加者数 : 13/16名 報告者名 : 井戸貴之

### 《議題》

#### ①4月総会について

岐阜支部総会が4/18(火)メディアコスモスにて開催されます。時間は14時から。  
記念セミナーを保険ジャーナリストの中崎章夫氏にお越しいただき保険情勢を語っていただきます。

#### ②県代協より報告

- ・組織・・・2月会員増強キャンペーン 全6店加入 そのうち岐阜は5店
- ・CSR・・・4/16(日)長良川清掃 小雨決行

同日17時より岐阜駅北口 1Fと2Fで地震保険普及キャンペーンを行いました。参加者は15名  
寒い中、チラシ配りを行いました。1件でも地震保険の加入促進につながればと思います。

※次回役員会 平成29年 4月 6日(木) 12:00～ 岐阜県図書館にて

## 【西濃支部3月例会報告】

開催日時 : 平成29年 3月 1日(水) 11:30～ 開催場所 : 大垣「五右衛門」

### ①委員会報告

- ・企画環境・・・レンタルバイクの紹介手数料について、代理店手数料体系について
- ・広報機関誌・・・2月25日(土)中日新聞「損害保険トータルプランナー」広告掲載の報告
- ・CSR・・・「地震保険普及キャンペーン」参加要請・・・7名参加予定  
3月10日(金) 17:30分～ JR大垣駅北口通路にて行います
- ・教育・・・コンサルティングコース受講申し込みの目標達成の御礼  
目標15名に対し30名の申し込みがありました
- ・県代協・・・2月15日(水)の合同セミナー参加御礼  
2月16日(木)金融庁ヒアリングの報告②その他

②3月24日(金)西濃支部ボウリング大会 17:30～・・・大垣ボウリングセンター  
懇親会・表彰式 19:00～ 大垣駅3F「日本海庄や」

③4月21日(金)西濃支部総会 14:00～ 大垣スイトピアセンター学習館  
安全運転講習 15:30～17:00 マジオドライビングスクール  
懇親会 17:30～・・・検討中

④5月17日(水)県代協総会

※次回例会 4月 5日(水) 11:30分～ 大垣「五右衛門」

## 【中濃支部3月例会報告】

開催日時 : 平成29年 3月14日(火) 10:30～ 開催場所 : 中山道会館太田宿  
参加者数 : 参加者10名(出席率30%) 報告者名 : 福地 誉

### 《議題》

#### ①委員会報告

- ・CSR・・・3月10日地震保険普及キャンペーン、献血への協力、救急救命講習への参加  
ぼうさい探検隊への取り組みについて
- ・企画環境・・・ノベルティーの問題について、商工会議所関連の保険募集について
- ・組織・・・会員増強について、支部単位では1店増加

②支部総会・・・4月11日(火) 11時より、日本ラインゴルフ倶楽部にて開催

③定例会・・・5月 9日(火) 定例会 勉強会を開催

④県代協総会・・・5月17日(水)

※次回例会 平成29年 5月 9日(火) 10:30分～ 中山道会館太田宿にて

### 【東濃支部3月例会報告】

開催日時 : 平成29年 3月 9日(木) 11:30～ 開催場所 : みわ屋  
参加者数 : 6名 報告者名 : 安江 努

#### 《議題》

- ①平成29年度東濃支部定時総会の打ち合わせ
- ②委員会報告 CSR・・・日時:3月10日(金) AM7:30 集合・開始  
場所:JR中央線多治見駅、中津川駅  
内容:チラシ、ティッシュ配布

### 【飛騨支部3月例会報告】

開催日時 : 平成29年 3月 7日(火) 例会11:30～、昼食会12:00～  
開催場所 : 飛騨ホテル2階 来来飯店 参加者数 : 10名(役員9名、会員1名)  
報告者名 : 清水 公男

#### 《議題》

- ①協議事項及び連絡事項
  - ・県代協総会 5月17日について
  - ・支部総会 4月7日について八千久にて 18:00より
  - ・地震キャンペーンの報告
  - ・退会者連絡
- ②委員会報告・・・企画環境・・・業務連絡会(損保会社)で10分ほど代理店勧誘、提携弁護士について  
・広報機関誌・・・2月14日 東海ブロック報告、トータルプランナー中日新聞掲載について  
・CSR・・・3月7日、昼食例会の後(1:30～3:00)地震保険キャンペーン開催、  
高山市役所駐車場～ひだホテル前にて 10名参加
- ③その他
  - ・来期支部事業計画について  
代理店賠償セミナーを予定したが個別支部には行えないとの事で、  
ハンジョウセミナーを改めて考える事となった。会員増強につなげる事が課題。  
※次回例会 平成29年 5月 9日(火)役員会 13:30～、例会 14:00～  
損保ジャパン日本興亜 高山支社3階

## 第30回 岐阜県代協ゴルフ同好会 コンペ開催！！

2003年11月に第1回が開催され、重ねること30回を迎えました。記念すべき第30回大会を以下の通り、開催致します。本年2017年の男子ゴルフ、日本オープン開催コース、岐阜関カントリー倶楽部(東コース)です。初のキャディ付きプレーとなり、費用が高めとなっており、大変恐縮致しますが、皆様お誘いあわせの上、多数のご参加をお待ちしております。新規参加者の方も大歓迎です。

開催日 : 平成29年5月25日(木)  
開催場所 : 岐阜関カントリー倶楽部(東コース) <http://gifusekicc.com/>  
集合時間 : 9時30分(ティーオフ:10時12分)アウトスタート(1Way)6組を予定  
プレー費 : ￥1万7190円(キャディ付) ※昼食等は含みません。  
参加費 : ￥2,000(賞に充当されます)+「協賛金」(プレー終了後確定)  
競技方式 : 自己申告ハンディキャップ(詳細は別途)による、ストロークプレー。  
賞 : 優勝、準優勝、3位、BB賞など順位賞、ニアピン賞など。

# 委員会報告

## 【CSR委員会】

### ●地震保険普及キャンペーン報告

開催日 : 平成29年 3月10日(金)、平成29年 3月7日(火) (飛騨支部)  
場所・時間 : 岐阜支部 JR岐阜駅前 (17:30~)、西濃支部 JR大垣駅北口 (17:30~)  
中濃支部 バロー美濃加茂店 (17:00~)、東濃支部 JR多治見駅前、JR中津川  
駅前 (7:30~)、飛騨支部 高山市役所付近~ひだホテル前 (14:00~)  
参加者数 : 52名 (岐阜支部 15名、西濃支部 8名(会員7名+東京海上大垣支社長)  
中濃支部 6名、東濃支部JR多治見駅前 8名、JR中津川駅前5名、飛騨支部 10名)



(岐阜支部 JR岐阜駅前)



(西濃支部 JR大垣駅北口)



(中濃支部 バロー美濃加茂店)



(飛騨支部 高山市役所付近)

### ●「長良川を美しくしよう運動」のご案内

日時 : 4月16日(日) 7:00 ~ 小雨天決行  
(TEL等にて開催確認ができませんので、各自の判断ができない場合は  
委員長 高橋 励までご連絡ください)

集合場所 : 長良橋たもとのインラインスケート場

持ち物 : 軍手、あれば火バサミ

※ ご参加いただけます方は県代協事務局までご連絡ください。 (報告者 委員長 高橋 励)



# 会員投稿

## ～風に抱かれて～

私は、暇があればバイクと遊んでいます。

これからの季節、バイク乗りには最高の季節になり、楽しみも増えています。現状、ツーリングに行くたびにびっくりするくらいオッサンライダーが沢山います。昔乗りたかった大型バイク、ハーレーダビッドソンの多い事にもびっくりです。

国内の新車登録ではハーレーダビッドソンがトップです。でも残念なことに非常に行儀の悪いライダーもいます。転倒もしてます。封鎖されていた扉を開けられ、少しお金も稼げた。・・・さあ流行りに乗ろう！事故ってしまう！

原因の1つは「三ない運動」もつながるように思います。16才からバイクの免許所得可能であり「バイクってカッコいい、自分も乗りたい!」という自我が目覚めたときにダメ出しをくらい、高校生によるバイクや自動車の運転免許証取得、車両購入、運転を禁止するため「免許を取らせない」「買わせない」「運転させない」というスローガンを掲げた社会運動である。1980年代のバイクブームに伴う交通事故の増加や暴走族による危険走行や騒音によって、バイクに対する否定的なイメージが社会に広まったことに対し、全国の教育委員会やPTAが中心となり推進してきたものだ。

それが最近になって様相が変化してきている。選挙権年齢が18歳以上に引き下げられるなど高校生の自立を促すことが求められており、交通安全についても自ら考えさせることが大切だと思う。バイクに関する生徒指導を検証し、運動のあり方を検討する意向を示す必要がある。

80年代から全国に広まった「三ない運動」は、高校生からバイクに触れる機会を奪うことで、交通事故を大幅に減らしたわけである。もちろん、バイクによる痛ましい死傷事故を1件でも減らせればと願う気持ちは万人に共通する思いだろう。その意味で「三ない運動」はたしかに一定の効果があったと思う。

ただ、「臭いものにフタ」的な発想でバイクを危険なものとして決めつけ、子供たちから遠ざけて、完全にシャットアウトしてしまうのもどうか。関のハサミ、包丁と同じで、使い方によっては便利な道具も危険な凶器になってしまうことを先ず教えるべきではないか。全国的にも最近では自転車や歩行者も含めた「マナーアップ運動」に力を入れているケースが目立っており、現在、群馬県、埼玉県は「三ない運動」見直しがされている。すでに九州では排気量の制限はあるが通学に使用している。これから公共交通機関変化、生活環境の多様化など考えると高校生もバイクに乗ることも認めても良いのではないのでしょうか？ 自転車で関から岐阜や美濃加茂まで通学している生徒がいる現状、色々な意見はあると思いますが、如何でしょうか？ 私たちの業界も貢献できるのではないのでしょうか？

最後にバイクに乗るときは前の晩のお酒は控えるか無しにすることを勧めます。転倒リスクが高いので、私の経験上飲まない方が五感の冴え方がはっきりします。表題のように（風に抱かれて）季節を肌と鼻で感じ、青空の中、海風・山風に抱かれることは何より私にとっては命の洗濯です。

(投稿者 石原 壮逸)



# 代理店紹介

## 飛驒支部 有限会社 Buddy

<代理店名>  
有限会社 Buddy

<所在地>  
〒506-0055  
高山市上岡本町7丁目435番地  
Tel 0577-37-5362  
Fax 0577-37-5361

<代表者>  
代表取締役 徳永 徹

<スタッフ>  
3名 (パート1名)

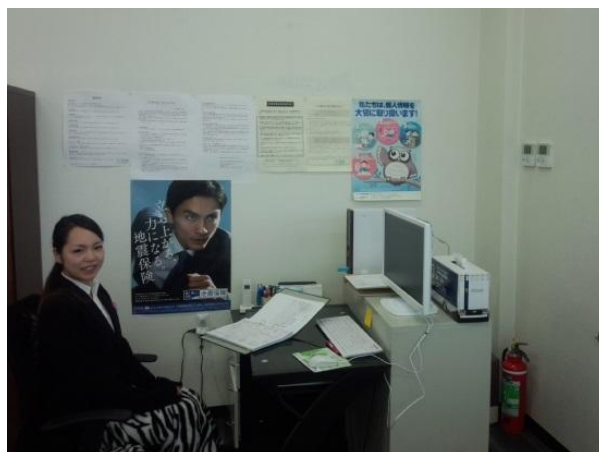
<取扱保険会社>  
損保 日新火災海上保険株式会社 計 1 社  
生保 オリックス生命保険株式会社 計 1 社

### <略歴>

生保・損保一社専属で研修生卒業後法人化。  
前職はトヨタのディーラーに20年在籍。  
その後前職トヨタの取扱代理店では無い日新火災に研修生として入社。  
保険代理店を目指し20年になります。  
当初数年は専属でしたが、若い社員を育てるため前職の強みを生かし自動車を販売させて育てる手法で社員を育成しようと試みています。  
対外的には保険屋さんが車を売っていると言う通常の逆パターンを売りに業務を展開しています。  
中々思う様には行きませんが、一日千秋の思いで日々業務に励んでおります。

### <フィロソフィー>

顧客満足の創出・明るく楽しく仕事ができる事。





## 大災害時に問われる代理店価値

### 東日本、熊本の大震災が突き付ける代理店の役割

#### ◇東京代協中央支部語ろう会で製鉄所の社会見学

3月3日（金）、茨城県鹿嶋市の新日鉄住金鹿島製鐵所の工場見学の機会を得ることになった。東京代協中央支部活動の一環で毎年この時期泊まり込みで研修を兼ねて実施される「語ろう会」。支部メンバーの新日鉄住金保険センターの与田社長の尽力で実現し、これに、これまで何度もこの回の講師を引き受けてきた関係でゲスト招待あり、喜んで参加した。支部長の神山さんと秋山さんと一緒に車で出かけた。昼間潮来のうなぎ屋錦水（きんすい）で食べた江戸前のうなぎはフワフワトロトロで実においしかった。

新日鉄住金鹿島製鐵所では、2時間コースの工場見学を実施しており、小学生の社会科見学をはじめ一般の方々含め、年間3万人の見学者がある。今回ゲストの私を含め13名の参加があった。

<http://www.nssmc.com/works/kashima/about/visit.html/>

午後1時集合し、約2時間のコースだ。研修センターで30分、まず新日鉄住金の鹿島製鐵所の歴史や製鉄の所の概要を聞きビデオを見た後、見学用に用意された作業着、ヘルメットやメガネ、トランシーバー、軍手などを身につけ、マイクロバスで構内見学となった。何せ鹿嶋市の9分の1、東京ドーム220個分の広大な敷地内を車中から見て回る。2つの高炉は壮大であったし、高炉でできた1300度の高熱の銑鉄を運ぶラクビーボールのような形をした鋼鉄製貨車トーチカーには目を奪われた。「溶けないのか」の疑問には、内部に耐熱煉瓦が2層構造で張り巡らしてあるから大丈夫とのこと。

構内は撮影禁止だったが、唯一高炉をバックに写真が許されるところで記念撮影。この後、熱延工場（薄板）工場内を600mにわたり見学、高炉から運んできた灼熱の銑鉄を1200度まで加熱し、巨大なオレンジの板状の塊に成形し、ローラーで運び、圧延機で大量の水をかけながらそれを薄い鋼へと段階的に引き延ばしてゆくプロセスを見学通路越しに体験することができた。熱風が押し寄せ、さながらサウナ状態であった。まさに鉄は熱いうちに打ての壮大な工程が目の前に展開した。製鉄所の光景はドラマ大地の子で見たぐらいであったが五感で味わう機会を得たのは実にラッキーであった。薄板のロール鋼が作られていくダイナミックな光景がそこにあった。

この後、新日鉄住金保健センターの方の案内で、鹿島アントラーズのクラブハウスやカシマスタジアム、鹿島神宮参拝と3時間半ほどの間、実に有意義な見学ツアーであった。宿泊は研修センター内の宿泊施設、これがまた素晴らしかった。

#### ◇鹿島の神と大ナマズと要石

翌朝、神山さん、秋山さんと3人で帰りがけ再び鹿島神宮を訪れる。前日、閉館したため見そびれた宝物館の国宝の直刀と、地震を抑える石であるとしての信仰の対象とされて祀られてきた要石（かなめいし）を見て回ることだった。

国宝の直刀（ふつのみたまのつるぎ）は、全長2.71メートル、通常の刀3振り分もある。1200～1300年前の奈良・平安年代に作られ奉納されたもので、この地、鹿嶋、若松の浜の砂鉄で作られたものと8世紀の『常陸風土記』に記載もある。まさにこの地は昔から鉄に由来する土地柄だったのだ。

要石は、奥宮から右にかなり行ったところにある。鹿島神宮は、武道の神様である武甕槌大神（たけみかづちのおおかみ）を祀っているが、この神様がこの地に舞い降りたときの座石とも。また昔から実は地震が起きるのは地中の大ナマズが暴れて引き起こすものだと信じられ、その大ナマズを押さえおくべく、地中深く沈めて石で押さえこんでいる鎮め石とも。常陸国一ノ宮の鹿島神宮の要石は、大ナマズの頭を押さえこんで地中深くに鎮めているのに対し、千葉県の下総国一ノ宮の香取神宮の要石は大ナマズの尾を押さえこんでいる、とも。このため、この地方では地震は起きるが大きな被害はないといわれている。

祀られている実際の要石は想像をはるかに超えて、頭頂部のみ僅か（高さ15センチ位、直径40センチ位）地上に露出している霊石で、江戸初期に水戸光圀公が調査のため掘り起こそうとした時には地中深く埋まっていて何日かけても掘り出せず断念したという記録が残っている。

この石の存在を一躍有名にしたのが江戸時代の安政の大地震（1855年10月、4300人の死者を出し1万戸以上の家屋が倒壊）だった。大地震に対する江戸市民の恐怖感から地震から家を守るお札（鹿島神宮のなまずの絵がモチーフに使われた）が流布した。地震が10月（神無月）であり、鹿島の神様は出雲に出掛けていて留守であったとの話も説得させるものがあつたとも。「揺ぐともよもや抜けじの要石、鹿島の神のあらん限りは」との歌も残されている。

#### ◇東日本震災6年、熊本震災1年、地震リスクと保険

「地震は忘れたころにやってくる」とはよく言われることだが、いまなお復旧・復興が続く2011年3月11日の東日本大震災（平成23年東北地方太平洋沖地震）から6年、2016年4月14日の熊本震災（平成28年熊本地震）から1年を迎える。

ともに大震災が如何に、多くの人の生活や仕事を一変させてしまうか、その巨大なリスクを改めて思い知らされるところとなるとともに、その損害の復興に膨大なエネルギーを要しているのである。それと同時に、平時には見えない人と人の結びつきの大切さ、モノの大切さを改めて痛感させてくれる。

東日本大震災では、地震保険金支払いは1兆2,706億円を記録する大災害となった。また、熊本は3,488億円の支払となった。最近の地震の発生を見ると、日本列島各地であまねく起こっており、しかも地震リスクの高いとマークされていないところでの地震被害が目立っている。地震リスクへの備えが日本全国どこでも必要なことを改めて痛感させてくれている。

地震被災時に必要な生活資金確保を目的とする家計地震保険制度が創設されて50年、地震リスクとそれに備える地震保険に対する認識は急速に高まりつつあり、それは火災保険への地震付帯率の向上となって表れているが、まだまだ地震保険を付けていない方々も多い。これら、大震災は地震リスクの怖さ、保険の役割とともに、保険代理店の役割や使命も再確認させてくれたともいえる。その原点には、地域や人の役に立つ、貢献するという存在価値が改めてクローズアップされたことである。

#### ◇被災者も付保の有無で明暗分かれる

東日本大震災でも熊本地震でも、改めて浮き彫りにされたのが、地震保険の役割の再確認であった。生活基盤を失ったり住居等に損害を被った被災者にとって生活再建のための資金として地震保険は被災者の明暗を分けたのである。すなわち地震保険を付保していた方は、迅速な査定により罹災後速やかな損害調査に基づき、保険金が支払われたことで、それが明日への希望の灯ともなった一方で、保険を付けていなかった方々にとっては生活再建は実に厳しい道となったのである。このようなことから、いかに地震保険の付保が大事かを考えていかねばならない。

このため、代理店にとっても、地震保険の加入促進を図り、大災害に見舞われた折には生活再建に資金面で備えるように自助努力を促すことが求められており、日頃からあらゆるリスクに備えた保険付保の提案を的確に行うことは必須である。これを的確に行っている代理店は感謝され、そうでなければ信用を失う。まことに大災害はお客様により、代理店の真贋の見極めを際立たせる。

#### ◇震災現場で痛感されたこと

広域にわたる大震災の被災地では、人名や家屋被害もさることながら、生活シーンが一変してしまう。生活復旧に物心にわたり、膨大なエネルギーを必要とする。電気、水道、ガスなどのライフラインの麻痺が、生活復旧への大きな障害となる。また電話の不通やガソリンや灯油などの不足も連絡や情報収集、移動手段などで大きな妨げとなる。水や食料、寝具、防寒具などの確保も必要だ。

こうした中で、被災地において、自らも被災した代理店は、きわめて厳しい条件の下での初期対応を余儀なくされる。

大量の事故受付が必要になる、停電などによりシステムで契約情報等が確認できないケースもある。家屋喪失などの場合、避難先が不明のため連絡が取れない、安否確認すらできないケースも出てくる。

これら、震災時の代理店の対応で教訓として刻み込まれたことは、平時からの備えとして、まず、顧客の緊急連絡先（例えばメールアドレスや携帯電話番号、家族構成等）をきちんと把握しておくことだ。

また、停電によるシステムが使えない状況も考慮に入れ、リスク分散策として、紙ベースでの契約情報の保管も必要だ。東日本大震災の際に、スマホやSNS、グループウェアなどの活用が、安否確認や、顧客との取引履歴、契約情報の確認などで大いに役立ったとする声もあった。

#### ◇BCP（事業継続計画）の作成

いざという時、如何に的確に顧客対応が図れるか、災害時の対応は代理店の力量が余すところなく試される。顧客に感謝されるか、当てにならないと見捨てられるか、まさに代理店経営力の如何が問われるわけだ。

その意味でも、代理店版のBCP（ビジネス・コンティンジェンシー・プラン＝事業継続計画）を作成し、あらゆる災害を想定したマニュアルの作成も必要であるし、実際にその計画通りに運用できるか、日頃からの訓練も必要である。

また停電に備えた緊急時の電源確保（自家発電装置など）などのバックアップ体制整備も必要だ。災害有線電話や衛星電話の構築も選択肢だろう。

これら災害時に防災拠点機能を担える代理店事務所づくりとして、耐震構造を備えた鉄筋家屋の事務所にしたり、災害時用の井戸を設けたりする代理店も出てきている。

#### ◇大災害時の代理店間協力体制の構築

被災地の代理店の場合自らの事務所なども大きな損害を受け使用不能の状態になる事態も想定される。実際に、東日本大震災でも熊本地震でもこうしたケースも実際に発生した。こうした代理店の場合、自らの顧客からの事故受付はどこから行ったらよいのだろうか。大災害時は、顧客も不安でいっぱいであり、迅速かつ的確な対応を図る仕組みが求められる。場合によっては保険会社の被災地の拠点すら機能不全に陥る場合もある。

こうしたときに、平時から近隣県ないし広域の代理店同士で、災害時の臨時連絡先を融通し合う協定を結んで置き、臨時の事務所機能を提供し合い、事故受付など紹介対応を図ることも必要になっている。東日本大震災をきっかけにこうした災害時の相互支援のネットワークづくりの検討を、保険会社も交え検討する動きも出てきたことは注目される。

#### ◇力量試される大災害時対応

いざという時のために日頃から、防災や減災の観点からいかに備えるか、的確な情報提供やアドバイスが求められているのである。

こうした中で、現場で被災顧客対応に当たった代理店が異口同音に指摘したのは「人に寄り添うことは、人の話をじっくり聞くこと」ということだった。震災時の心身面のストレスを解消するには、被災者目線を踏まえた配慮（心のケア）、心配りが必要であり、まさに代理店は、カウンセラー的な役割もまた求められるところとなる。避難所等で不安にさいなまれていた時に、同じ被災者でありながら、駆けつけ、寄り添い、親身に対応してくれたことを、のちに大変感謝された、という代理店の話をしばしば耳にした。

いざという時、如何に的確にお客様対応が図れるか、災害時の対応は代理店の力量が余すところなく試される。お客様に感謝されるか、当てにならないと見捨てられるか、まさに代理店経営力の如何が問われるわけだ。

災害時は、地域で展開する人のネットワーク産業である代理店の価値が、集約的に発揮される場面である。お客様のためにお役立ち窓口になることこそ、代理店サービスの原点でもある。日頃は目に見えない見落としがちな人と人の結びつき、モノのありがたさ、辛いときの寄り添って支えてくれる存在のありがたさが身に染みる瞬間でもある。代理店の存在価値が示されるのは、保険の的確な提案とともに、防災、減災など保険手前のリスクへの的確な備えのアドバイスにもある。総合生活支援業、事業経営支援業と言われるゆえんでもある。

（保険ジャーナリスト、inswatch 編集人）

## 岩田坂から芥見へ（郡上街道）



郡上街道は、かつて狸や狐が出没したといい、現在では団地など見られる岩田坂を下り、まもなく旧国道156号を離れ、岩田に入ります。岩田は江戸時代初期には長島藩、のち幕府領と旗本室賀氏の所領でした。左側の山麓には伊波乃神社が鎮座しています。開化天皇の子が祀られていると伝える神社で、古くからこのあたりが開けていたという証拠でしょう。

郡上街道に戻ります。岩田を過ぎ芥見に入ります。芥見は古くから交通の要所で東山道と郡上、飛騨に向かう分岐点があったとも言われています。

また芥見は、江戸時代、岩田と同様な領主の遍歴がありましたが、さらに旗本金田氏の所領もあり、領主ごとに庄屋が置かれていたのです。

まもなく三叉路に出ます。ここにまず犬山を案内する石柱があります。大正4（1915）年に建立されたもので、岐阜と、苧ヶ瀬、鶯沼そして犬山方面を案内するものです。また石柱と並ぶように木造りの「東海自然歩道」の案内版があります。一方は犬山方面、もう一方は三田洞方面を案内するものです。三叉路を過ぎるとすぐに小さな用水の傍らに、お堂や石仏群があります。そのなかに「播隆名号碑」が建てられています。これは槍ヶ岳開山で知られている江戸時代の修験僧播隆ゆかりの石物でかつて小さなお寺があったといえますから、ここで播隆講が行われていたかもしれませんね。

ここを過ぎると、まもなくうっそうとした八幡神社に着きます。京都の石清水八幡宮を勧進したのですが、八幡様は源氏の氏神ですから、もともと源氏ゆかりの氏族が建立したのでしょう。

八幡神社を過ぎると田畑の中をいきます。まもなく左手に長良川に架かる藍川橋が見えてきます。このあたりは町屋といって文字通り長良川の川湊があった町屋が立ち並んでいたところで、賑わいを見せていた所でした。現在、その賑わいは川岸にあり舟の安全を祈願する金刀比羅宮で偲ぶばかりです。



芥見は、南北朝から室町時代にかけて芥見荘という荘園がありました。文明5（1473）、斎藤妙椿に招かれた先摂政関白一条兼良が革手（岐阜市川手）に滞在したおり、鏡島（江口）から芥見荘まで舟で上ってきました。息子の曼珠院良鎮が荘園主だったからです。ちなみに兼良は奈良から美濃までを紀行文『ふぢ河の記』として残しています。

さて、郡上街道に戻り、しばらく行くと津保川に着きます。かつて「牛子の渡し」があったところです。

（まつお・いち） ライフワークは地域史（近世交通史）。

監修に『岐阜地理・地名・地図の謎』（実業之日本社）、『写真アルバム飛騨の昭和』（樹林舎）がある。



創業50余年。実績でお応えいたします。

株式会社 **ゴトウ自動車ガラス**

**自動車ガラスのコトならプロにおまかせ!!**

**くるまのガラス 救急隊!!**

フロントガラスを取り替えるなら、  
当社オススメ、夏も冬も大活躍。燃費もよくなります。  
**エンジェルガード/クールベール**



**見積無料  
出張サービスOK**

ガラス交換  
ガラスリペア  
カーフィルム  
カッティングシート  
ウォータースポットとり



看板制作も承ります。  
フルカラーのインクジェット印刷からカッティングシートまでご利用目的により、デザインから取付までお任せ下さい。

詳しくはホームページで  
<http://www.gag-jp.com>

■本社 岐阜県多治見市池田町2-48  
**TEL:0572-22-0175**  
FAX:0572-23-3510

■多治見店  
岐阜県多治見市池田町1-41  
**TEL:0572-22-0175 (代)**  
(TEL対応可能)  
FAX:0572-23-3510  
営業時間 8:30~18:00  
日・祭日 9:00~17:00

■美濃加茂店  
岐阜県美濃加茂市本郷町6-116  
**TEL:0574-25-2390**  
(TEL対応可能)  
FAX:0574-25-1710  
営業時間 8:30~18:00  
定休日 日・祝日定休

■恵那店  
岐阜県恵那市大井町宮之前1116-38  
**TEL:0573-26-2611**  
(TEL対応可能)  
FAX:0573-25-4183  
営業時間 8:30~18:00  
定休日 日・祝日定休

■高山店  
岐阜県高山市下切町169-2  
**TEL:0577-33-4306**  
(TEL対応可能)  
FAX:0577-33-4307  
営業時間 8:30~18:00  
定休日 日・祝日定休

いつもお世話になっております。有限会社 **イブカ** です。

※ 365日 24時間 レッカーサービス

どんな事故でも対応致します!



※ 365日 24時間 レンタカー 現場配送サービス  
レッカーサービスと同じように御用命下さい。

**フリーダイヤル 0120-495-039**

携帯電話 090-3309-2925

岐阜本社 岐阜市柳津町南塚 4丁目 249 TEL 058-388-5678 FAX 058-388-5679

岐阜本荘営業所

岐阜市敷島町 9丁目 1-1

岐阜羽島営業所

羽島市足近町 3丁目 634-1

岐阜本社工場

羽島郡笠松町門間 726-1

< 今月の復旧事例 > 車が門扉、外壁を壊して復旧



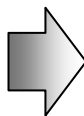
凍結したゆるいカーブでのスリップ事故  
倉庫のシャッターを壊し、倉庫内の鉄骨の柱に当たり止った。

< 場所 > 美濃市地域

< 費用 > ￥1,620,000- (税込み)



施工前



施工後

岐阜県損害保険代理業協会 提携会社

一級建築士在籍の **ホームステップ (株) イケダ**

☎ 058-271-6788 (24時間即日対応)

**情報ツールとして【クルマの下取り・買取りサービス】をご活用ください！**

★★★ ディーラーの査定とは違い、**実際の中古車取引相場**で査定します。

**車によっては、年式・キョリに関係なく需要があり、大きく金額に差が出ます！** ★★★

**【お客様のこんなときにご利用ください！】**

- 車の乗替を検討 : 下取り額が納得できない。下取り額は妥当なの？  
⇒ **「ディーラー下取りと比較してみてください！」**
- 売却だけ検討 : どこに売れば？ 高くて信頼できる会社に売りたい！  
⇒ **「賛助会員のJCMにお任せ下さい！」**
- ディーラーでは値が付かない・・・ : 引取費用が掛かると言われた。  
⇒ **「古い車や事故車でもまずはご相談ください！」**



**【岐阜県損害保険代理業協会 賛助会員のJCMなら安心満足！下取りよりもお得】**

- ・ 宣伝・店舗等運営コストを抑えて買取り価格に還元、**高価買取り**を致します。
- ・ **無料出張査定**で手間や費用発生のお心配がありません。ご指定場所まで訪問します。
- ・ **中古自動車認定査定士**（当社社員）が査定にお伺いし、対応いたします。
- ・ 売却を急かしたりせずお客様のご都合・代替のタイミングに合わせて対応します。
- ・ 車両代金は**現金決済も可能、名義変更手続きも無料で確実**に行います。

■■ 株式会社JCM名古屋支店

★担当 村瀬・安藤 まで

■■

TEL: 052-561-8899 / FAX: 052-561-8893 HP: <http://www.jcmnet.co.jp/daikyo/>

# バイクの 代車!



◆原付からハーレーまで幅広い車種をご用意! ◆ ご自宅や修理工場まで無料配送! ◆

**レンタルバイク岐阜大垣店**

〒503-0858 大垣市世安町3-16  
マジオドライバーズスクール大垣校内

**0120-4107-41**

DRPネットワーク株式会社が  
ご提供する「安心サービス」



## 5つの特典

- 1 引取・納車の作業が無料**  
※本邦に限り国内の配送工場にて対応
- 2 代車が無料**  
※加盟工場にて保有の代車をご利用しています。
- 3 修理終了後ワシオン保証書を発行**
- 4 保険を使わない修理は工賃10%割引**
- 5 特別料金にて車検を実施**

**DRPネットワーク株式会社**

〒125-0053 東京都葛飾区鎌倉 3-18-1  
TEL:03-3673-5552 <http://www.5552.co.jp/>

自動車安全協会加盟のトップグループ  
**DRP**  
ネットワーク

事故車の対応・修理は  
トップネットワークのDRPネットワーク  
加盟修理工場におまかせください。

TEL / 携帯緊急連絡先

お近くの加盟店工場までお問い合わせください。  
自動車修理の  
エキスパート!

岐阜県加盟店工場一覧

- |          |                                      |   |
|----------|--------------------------------------|---|
| <b>A</b> | (有)オートライフ<br>〒504-0815 各務原市蘇原東栄町2-62 | <b>058-371-8288</b><br>前川 貞男 090-3159-6615  |
| <b>B</b> | ケイズモータース<br>〒500-8263 岐阜市西部新所3-250   | <b>058-276-8533</b><br>河村 健太郎 080-4215-4477 |
| <b>C</b> | BP MORIKEI<br>〒501-3956 関市保明 1631    | <b>0575-28-2284</b><br>森 敬 090-8335-5603    |
| <b>D</b> | (株)大原自動車工業<br>〒500-8288 岐阜市中鶯 2-107  | <b>058-271-5704</b><br>大原 孝司 090-1413-6630  |
| <b>E</b> | (株)タカバン<br>〒506-0004 高山市桐生町3-160     | <b>0577-32-2617</b><br>新井 典仁 0577-32-2617   |
| <b>F</b> | (有)大光塗装<br>〒501-6016 羽島郡岐南町徳田7-40    | <b>058-278-7505</b><br>武藤 勝也 090-3258-5908  |
| <b>G</b> | 三和钣金(有)<br>〒509-5116 土岐市肥田浅野矢落町1-2-4 | <b>0572-55-3180</b><br>伊藤 貴弥 090-4112-5330  |
| <b>H</b> | 坪井钣金 おくるま専科<br>〒503-0837 大垣市安井町3-5   | <b>0584-81-3377</b><br>坪井 英倅 090-3449-5879  |
| <b>I</b> | (有)丸泰自動車工業<br>〒500-8127 岐阜市堀町1-6-3   | <b>058-245-6394</b><br>太田 祐司 090-1988-9626  |

日本全国対応  
Free Dial

フリーダイヤル  
**0120-849704**

●フリーダイヤルにご連絡いただければ、最寄りの弊社加盟店よりお取りにうかがいます。

# 新入会員のご紹介

【組織委員会】

岐阜支部 : どすこい保険企画 代申 損害保険ジャパン日本興亜 (株)  
東ブロック 店主 前村 涼 様  
〒500-8241 岐阜市領下 6-85-2 TAKAMADOビル 302  
TEL 058-215-9256 FAX 058-215-9257  
(平成29年 2月17日入会) 紹介者 (有) プロGRESS 山田 秀一 様

中濃支部 : (有) 可児自動車 代申 あいおいニッセイ同和損害保険 (株)  
店主 可児 英樹 様  
〒501-3821 関市平賀町 2-16-3  
TEL 0575-22-7394 FAX 0575-46-7395  
(平成29年 2月23日入会) 紹介者 (株) フジヨシ 山谷 庸一 様

岐阜支部 : (株) トドロキレッカー 代申 富士火災海上保険 (株)  
東ブロック 店主 河田 真一 様 ・ 代表者 小森 康史 様  
〒501-6013 羽島郡岐南町平成 6-33  
TEL 058-246-8200 FAX 058-246-7100  
(平成29年 2月27日入会) 紹介者 オフィス大野 大野 広 様

岐阜支部 : アイブライト (株) 代申 東京海上日動火災保険 (株)  
東ブロック 店主 山田 祐司 様  
〒502-0015 岐阜市雄総柳町 1-23 コンセプトビル 3F  
TEL 058-214-7195 FAX 058-214-7196  
(平成29年 3月13日入会) 紹介者 (株) 東日コンサル 鶴飼 康弘 様

## 編集後記

2月25日の毎年恒例の新聞広告はいかがだったでしょうか？ どうみてもシワや髪が違ってきているのに頑なに同じ写真を掲載する人も見事です。きっとお客さんの話のネタにしているんだと思います。

さて、WBCの野球世界大会。日本は奮闘しています。頑張れ、ニッポン。ガンバロー、岐阜県代協。

(中濃支部 水川)

発行日／平成29年 3月27日

責任者／畦地正治 発行／広報機関誌委員会

〒501-0204 瑞穂市馬場春雨町 1-50-2 Tel 058-329-0050 Fax 058-329-0040

E-mail : [gfdaikyo@opal.ocn.ne.jp](mailto:gfdaikyo@opal.ocn.ne.jp) <http://gifudaikyo.or.jp/>

【編集室メンバー】

徳永 徹、北村篤俊、水川博之、後藤信男、後藤哲裕、今津洋平、小倉治実、清水公男  
畦地正治、森 信彦